

薬剤部だより No.213

山口大学病院薬剤部 2007.10.16



プッシュ綿棒 P(イソジン液付綿棒)が 1 病棟 3 階、1 病棟 4 階東及び 1 病棟 10 階で使用可能になります

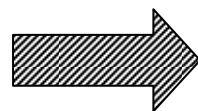
イソジン液付き綿棒「プッシュ綿棒 P」を、11 月から、1 病棟 3 階、1 病棟 4 階東及び 1 病棟 10 階に限定して薬剤部で払い出します。これにより、イソジン液と綿球を使用した場合のセッシの洗浄、滅菌が不要になり、作業の省力化、コスト削減が可能になります。なお、医薬部外品の消毒綿サニコットデザイン P4×4 は、医材センターで取り扱うことになりました。

外来処方日数が 30 日を超える場合のオーダ上の注意

外来の処方日数は、現在、当院では上限 30 日分とされています。やむを得ず 30 日を越えて処方する場合、下記＜処方例 1＞のように処方されますと、1 日量が合算されて倍量となり、保険上査定の対象となります。つきましては、患者さんの都合等やむを得ない事情で処方日数が 30 日を超える場合は、＜処方例 2＞のように別な処方箋でオーダしてください。

＜処方例 1＞ 処方箋 1 枚

1)レニベース錠 5mg	2 錠
プロプレス錠 8mg	1 錠
1日2回 朝夕食後	28 日分
2)レニベース錠 5mg	2 錠
プロプレス錠 8mg	1 錠
1日2回 朝夕食後	28 日分



＜処方例 2＞

処方箋 1 枚目

1)レニベース錠 5mg	2 錠
プロプレス錠 8mg	1 錠
1日2回 朝夕食後	28 日分

処方箋 2 枚目

1)レニベース錠 5mg	2 錠
プロプレス錠 8mg	1 錠
1日2回 朝夕食後	28 日分

注)処方箋 1 枚上に同一処方がある場合、医事計算上、レニベース錠 1 日 4 錠、プロプレス錠 1 日 2 錠のように、1 日量が合算され、用量超過で査定されます。

ホンバン注オーダ中止のお知らせ

薬剤部だより No.188 でお知らせしましたように、ホンバン注は製造・販売中止後も継続供給されていましたが、9 月 28 日公布の「第 15 改正日本薬局方第一追補」において局方から削除されたため、9 月末で供給停止となりました。これに伴い、ホンバン注は 10 月 1 日からオーダ中止となりました。

注射薬在庫の見直しが無事終了しました

毎年救急の日(今年は休日の関係で 9 月 10 日)に行っている救急薬品セットの一斉見直しが、無事終了しました。ご協力ありがとうございました。また、外来・病棟在庫の新たなリストについては現在作成中です。夜間・休日は原則として病棟在庫から使用することになっていますので、これらを十分ご活用ください。ただし、特定生物由来製品(血液製剤)を使用する際にはロット管理の徹底をお願いします。なお、外来及び病棟に在庫している毒薬・向精神薬は盗難を防ぐため、厳重に管理してください。

医療監視が無事終了しました

10 月 11 日に厚生労働省と山口県(宇部環境保健所)による医療監視が実施され、無事終了しました。ご協力ありがとうございました。

適応外使用医薬品の審査が行われました

社会保険診療報酬支払基金の「審査情報提供検討委員会」において、医薬品の適応外使用事例の検討結果が取りまとめられ、47 件の適応外使用事例の保険請求を認める旨が示されました(平成 19 年 9 月 21 日付け厚生労働省通知)。対象医薬品の詳細につきましては、11 月号の DI 月報に掲載予定です。

緊急購入薬の購入金額が増えています

当院常備でない薬剤(緊急購入薬)の購入額が、6 ヶ月間で 2,400 万円と高額になっています。治療上やむを得ない場合以外は、可能な限り常備薬で対応してください。

長期投与のお知らせ

ボナロン錠 35mg 及びパルミコート吸入薬は、薬価基準収載(2006 年 9 月)から 1 年が経過したため、2007 年 10 月 1 日より投与日数の制限が解除(1 ヶ月分処方可能)されました。

平成 20 年度薬剤部研修生採用試験を実施します

平成 20 年度薬剤部研修生採用試験を 10 月 22 日に実施します。応募者は 10 名でした。

今年の九山ソフトボール大会は惜しくも準優勝でした

10 月 7 日に長崎県で開催された九州山口国立大学附属病院薬剤部対抗ソフトボール大会で、当院薬剤部は惜しくも決勝戦で九州大学に敗れ、準優勝に終わりました。